

【 競技上の注意・連絡事項 】

1. 競技規則は、日本バスケットボール協会制定の現行の「バスケットボール競技規則」による。使用球について、男子は日バ協公認の7号ボール、女子は6号ボールとする。
2. エントリー変更についてはエントリー変更届を参加チーム数+10部作成し、大会初日第1ゲーム開始30分前までに競技委員長（もしくは大会本部）に提出すること。それ以降のエントリー変更は認めない。また、単なるユニフォーム番号のみの変更は認めない。
3. 競技開始時刻は、原則として指定時刻による。前試合が遅れた場合は、前試合の終了10分後に開始する。
4. 1チームでベンチに入ることができるのは監督1、コーチ1、アシスタント・コーチ1、マネージャー1、選手15の合計19名以内である。エントリー以外の者は、観覧席で応援すること。
5. スコアシートへのサインは、試合の指揮を執る者が行なうこと。
6. ゲーム中、チーム・ベンチ・エリアで立ち続けていることができるのは、コーチあるいはアシスタント・コーチのうち1人だけである。
7. 第1ピリオド及び第3ピリオドが始まる時の合図は3分前・1分30秒前であり30秒前の合図はないが、速やかに試合が開始・再開できるように努めること。第2ピリオド及び第4ピリオドが始まる時の合図は30秒前であるが、速やかに試合再開できるように努めること。
8. チャージド・タイム・アウトの際は50秒が経過したことを知らせる1回目の合図で直ちに準備をして1分(60秒)が経過したことを知らせる2回目の合図で試合が再開できるように努めること。
9. チャージド・タイム・アウトはコーチまたはアシスタント・コーチがチーム・ベンチ・エリアから出てオフィシャルズ・テーブルのところに行き、直接スコアキーパーに対して請求をすること。ただし、ヴィジュアル・コンタクトが取れる場合には、チーム・ベンチ・エリアから合図をしてチャージド・タイム・アウトを請求してもよいが、ヴィジュアル・コンタクトの対象となるのはあくまでもスコアキーパーだけであり、コーチからのヴィジュアル・コンタクトに気付くことはスコアキーパーの義務ではない。
10. チャージド・タイム・アウト時や、プレイのインターバル（ハーフタイムも含む）の間に交代するときは、交代要員はスコアキーパーに交代の申し出をすること。ただし、このときのスコアキーパーや審判の合図はない。
11. マネージャーは、試合終了後にチーム用のスコアシートを審判より受け取ってからコート去ること。
12. ユニフォーム等に替える場合には更衣室で行うこと。ベンチエリアなどアリーナ内や観覧席では行わないこと。
13. プログラムで先に記載されているチームのチーム・ベンチ及びそのチームの（自チームの）バスケットは、センター・サークルからオフィシャルズ・テーブルに向かって右側とし前半に攻撃するバスケットは相手チームのチーム・ベンチのあるほうのバスケットとする。またハーフタイム練習は3分前の合図があるまで認めるが、ハーフタイムやゲーム前のウォームアップも前半に攻撃するバスケットのあるコートを使用する。
14. T. Oは1日目の藤島体育館、小真木原総合体育館、櫛引スポーツセンターの2試合目以降については、敗者チームで行なうこととする。ただし、2日目全試合については開催地区で行なうものとする。
15. 会場時間は藤島体育館、小真木原総合体育館については午前8時、櫛引スポーツセンターは午前8時30分とする。
16. 貴重品などについては、各チームの責任で厳重に管理すること。また、会場・施設の使用については会場の係の指導・指示に従うこと。
17. ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
18. 喫煙は決められた場所以外では行わず、必ず外履きに履き替えて行なうこと。

以上

◎大会本部 鶴岡市藤島体育館（鶴岡市藤の花1-1-1） TEL：0235（64）2143
（夜間：鶴岡バスケットボール協会 事務局 松浦 雄太 TEL：090（4880）3449）